

令和8年2月26日

保護者の皆様へ

羽曳野市立羽曳が丘小学校
校長 前田 幸章

令和7年度 学校教育アンケート 結果について

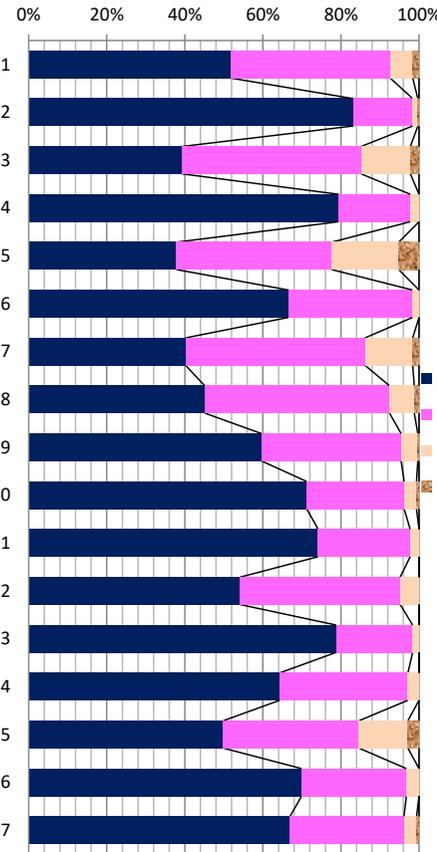
梅花の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
平素は、本校の教育活動に何かとご支援・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。
さて、先日は、「学校教育アンケート」にご協力いただき、学校の教育活動や日ごろの実践等
について率直な評価をくださり、ありがとうございました。児童(4年生以上)からのアンケートと
あわせて、本年の傾向等について、ご報告いたします。

R7児童アンケート

| 設問 | 項目 | A | B | C | D | E | 計 |
|----|--|------|------|------|-----|-----|-----|
| 1 | 羽曳が丘小学校へ行くのが楽しい。 | 51.4 | 40.4 | 5.7 | 1.6 | 0.9 | 100 |
| 2 | 遠足や宿泊行事、運動会、子ども祭りなどの学校行事は楽しい。 | 82.4 | 15.1 | 1.3 | 0.3 | 0.9 | 100 |
| 3 | 先生や友だちに自分から進んで、あいさつをしている。 | 38.9 | 45.5 | 12.5 | 2.2 | 0.9 | 100 |
| 4 | 休み時間は、友だちといっしょに楽しく過ごしている。 | 79.0 | 18.2 | 2.2 | 0.0 | 0.6 | 100 |
| 5 | 朝の読書の時間は、楽しく本を読んでいる。 | 37.0 | 38.9 | 16.8 | 5.1 | 2.2 | 100 |
| 6 | 先生たちは、授業を分かりやすくしてくれる。 | 65.5 | 31.3 | 1.6 | 0.0 | 1.6 | 100 |
| 7 | 授業で分からないことについて、先生に質問しやすい。 | 39.4 | 45.1 | 12.0 | 1.6 | 1.9 | 100 |
| 8 | 授業中は、みんなの話を聞いてがんばって勉強できている。 | 44.7 | 46.9 | 6.3 | 1.2 | 0.9 | 100 |
| 9 | 先生たちは、わたしたちの話や意見をよく聞いてくれたり、相談ののってくれたりする。 | 57.2 | 34.3 | 4.1 | 0.3 | 4.1 | 100 |
| 10 | 先生たちは、いじめなど私たちが困っていることについて、対応してくれる。 | 65.3 | 22.9 | 2.9 | 0.6 | 8.3 | 100 |
| 11 | 先生たちは、自分が努力したことやがんばったことを認めてくれる。 | 72.1 | 22.9 | 2.2 | 0.0 | 2.8 | 100 |
| 12 | 学級では、みんなで意見を出し合って話し合っている。 | 52.6 | 39.9 | 4.7 | 0.0 | 2.8 | 100 |
| 13 | 命の大切さや社会のルールについて、学習している。 | 77.0 | 19.2 | 1.6 | 0.0 | 2.2 | 100 |
| 14 | 自分を大切にし、他人への思いやりを学ぶことがある。 | 63.3 | 32.3 | 2.8 | 0.0 | 1.6 | 100 |
| 15 | 授業などで、将来の夢や自分の生き方を考えることがある。 | 48.9 | 34.1 | 12.3 | 2.8 | 1.9 | 100 |
| 16 | 安全な生活の仕方について、教えてもらっている。 | 69.3 | 26.6 | 3.2 | 0.0 | 0.9 | 100 |
| 17 | 通知表の成績の付け方は、納得できる。 | 64.0 | 27.9 | 3.1 | 0.6 | 4.4 | 100 |

※児童アンケートは4年生以上で実施

A よく当てはまる
B やや当てはまる
C あまり当てはまらない
D 全く当てはまらない



<児童アンケート結果まとめ>

今年度も児童アンケートは4年生以上で実施しました。結果に関しましては、17項目のうち16項目で肯定的回答(AとBを合計した数値:A+B)が80%以上、そのうち11項目で肯定的回答が90%以上となりました。学校生活に関する項目では、「先生や友だちに自分から進んであいさつをしている。」(84.4%)の肯定的回答が昨年と比べて約4ポイント上昇しました。継続的なあいさつ運動などを通して、自分から進んであいさつができる子が増えてきていることが見て取れます。また、「羽曳が丘小学校へ行くのが楽しい。」(91.8%)「遠足や宿泊行事、運動会、子ども祭りなどの学校行事は楽しい。」(97.5%)「休み時間は、友だちといっしょに楽しく過ごしている。」(97.2%)の各項目についても高い数値を維持しています。引き続き子どもたちが楽しく学校生活を送ることができるよう取り組んでまいります。「朝の読書の時間は、楽しく本を読んでいる。」(75.9%)という結果から、子どもたちが楽しく読書することに課題があることが見て取れます。今後は、子どもたちの興味に応じた本の選択機会の拡充や、読書環境の工夫、読書の共有活動を取り入れることで、読書への肯定的意識のさらなる向上を図ってまいります。

先生に関する項目では、すべての項目で昨年度より肯定的回答の割合が増加する結果となりました。特に「先生たちは、授業を分かりやすくしてくれる。」(96.8%)、「先生たちは、自分が努力したことやがんばったことを認めてくれる。」(95.0%)「先生たちはわたしたちの話や意見をよく聞いてくれたり、相談ののってくれたりする。」(91.5%)に肯定的回答が多く寄せられています。引き続き分かりやすい授業づくりと子どもたちの努力やがんばりを認め、育てていく学級づくりに努めてまいります。「授業で分からないことについて、先生に質問しやすい。」(84.5%)「先生たちは、いじめなど私たちが困っていることについて、対応してくれる。」(88.2%)についても昨年より肯定的回答の割合が増加していますが、引き続き質問しやすい授業づくりや子どもたちが困っていることに職員が連携して対応できるよう取り組んでまいります。

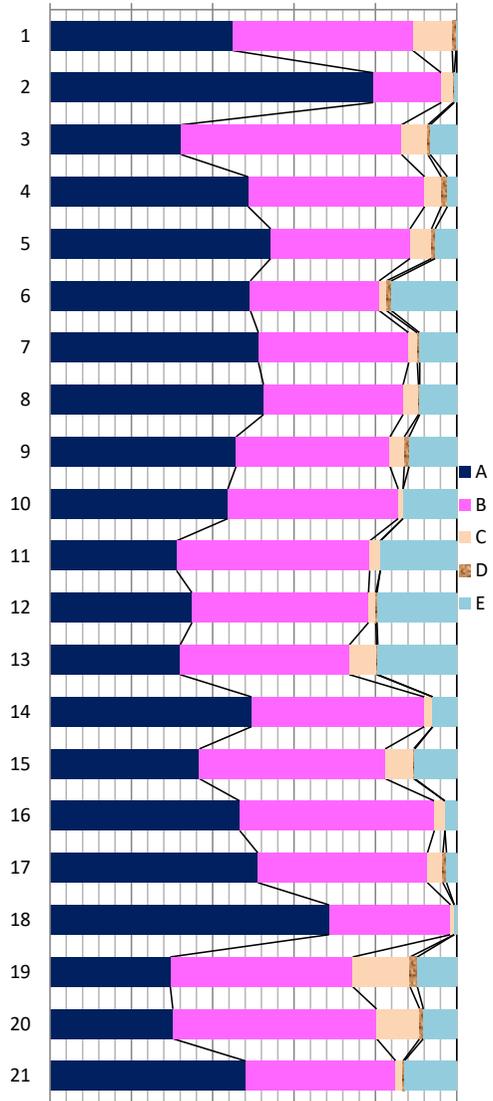
学習に関する項目では、6項目中5項目で肯定的回答の割合が90%以上の結果となりました。「安全な生活の仕方について、教えてもらっている。」(95.9%)「命の大切さや社会のルールについて、学習している。」(96.2%)については今年度、大阪教育大学学校安全推進センターよりセーフティープロモーションスクールの再認証を受けたことから、今後とも「安全」の授業を中心に取り組みを進めるとともに特別の教科「道徳」の学習を通して今後も子どもたちが命の大切さや社会のルールについて学びを深めていけるよう取り組んでいきたいと考えています。「授業などで、将来の夢や自分の生き方を考えることがある。」(83.0%)についても肯定的回答の割合は増加していますが、今後は、子どもたちが自分の考えを表現・共有する活動や、実在の人物や仕事に触れる学習を取り入れ、将来像を自分ごととして捉える学習の充実を図ってまいります。

R7 保護者アンケート

羽曳が丘小学校 学校教育自己診断

| 設問 | 項目 | A | B | C | D | E | 計 |
|----|--|------|------|------|-----|------|-----|
| 1 | 子どもは、学校に行くのを楽しみにしている。 | 44.9 | 44.3 | 9.7 | 0.9 | 0.2 | 100 |
| 2 | 子どもは、学校行事(遠足・宿泊行事・運動会等)に楽しく参加している。 | 79.5 | 16.7 | 2.9 | 0.3 | 0.6 | 100 |
| 3 | 子どもは、授業がわかりやすいと言っている。 | 32.3 | 54.3 | 6.5 | 0.6 | 6.5 | 100 |
| 4 | 先生達は、子どもをよく理解してくれている。 | 48.7 | 43.4 | 4.1 | 1.5 | 2.3 | 100 |
| 5 | 先生達は、子どものことについての相談に適切に応じてくれる。 | 54.3 | 34.3 | 5.3 | 0.9 | 5.3 | 100 |
| 6 | 先生達は、いじめのない学級づくりに取り組んでいる。 | 49.3 | 31.7 | 1.8 | 1.2 | 16.1 | 100 |
| 7 | 先生達は、子どもが思いやりや優しさをもって人と接することができるように指導している。 | 51.3 | 37.0 | 2.1 | 0.6 | 9.1 | 100 |
| 8 | 先生達は、子どもの間違っただ行動について適切に指導してくれる。 | 52.5 | 34.3 | 3.8 | 0.3 | 9.1 | 100 |
| 9 | 先生達は、子どもの評価を適切・公平に行っている。 | 45.7 | 37.8 | 3.5 | 1.2 | 11.7 | 100 |
| 10 | 学校は子どもに生命を大切にす心や社会のルールを守る態度を育てようとしている。 | 43.7 | 41.9 | 1.2 | 0.0 | 13.2 | 100 |
| 11 | 学校は、自分の生き方を考え、豊かな心を持った子どもを育てようとしている。 | 31.1 | 47.5 | 2.6 | 0.0 | 18.8 | 100 |
| 12 | 学校は、すべての教育活動において子どもに人権を尊重する意識を育てようとしている。 | 34.9 | 43.4 | 1.8 | 0.3 | 19.6 | 100 |
| 13 | 学校は、異学年や幼小の子ども同士の交流を積極的に進めている。 | 45.7 | 37.8 | 3.5 | 1.2 | 11.7 | 100 |
| 14 | 学校は、読書活動や図書館教育を充実させている。 | 49.6 | 42.5 | 2.1 | 0.0 | 5.9 | 100 |
| 15 | 学校は、子どもの安全確保に努め、事故防止に配慮している。 | 36.7 | 45.7 | 7.0 | 0.3 | 10.3 | 100 |
| 16 | 学校は、教育方針や活動内容などを、学校だより等でわかりやすく伝えている。 | 46.6 | 47.8 | 2.6 | 0.0 | 2.9 | 100 |
| 17 | 学校は、家庭への連絡や保護者との意思疎通を必要に応じて行っている。 | 51.0 | 41.6 | 3.8 | 0.9 | 2.5 | 100 |
| 18 | 学校は、保護者が授業を参観する機会をよく設けている。 | 68.6 | 29.9 | 0.9 | 0.0 | 0.6 | 100 |
| 19 | 学校の施設・設備は、子どもたちの学習環境面では十分である。 | 29.6 | 44.9 | 14.1 | 1.8 | 9.7 | 100 |
| 20 | 通知表は、子どもの学力や生活の様子をわかりやすく表すように工夫されている。 | 30.2 | 50.1 | 10.6 | 0.9 | 8.2 | 100 |
| 21 | PTAは地域・学校のために活動している。 | 48.1 | 37.0 | 1.8 | 0.3 | 12.9 | 100 |

0% 20% 40% 60% 80% 100%



<保護者アンケート結果まとめ>

本アンケートは、児童→先生→学校→連携・PTAの項目順で構成されています。昨年度からWEB形式のみでの回収となり、回収率は51%で昨年度と比べて14ポイント減少しましたが、肯定的回答のA(よく当てはまる)では昨年度の回答と比べると⑫と⑭以外の項目で上回っております。

児童の反応については、「①子どもは、学校に行くのを楽しみにしている。」や「③子どもは、授業がわかりやすいと言っている。」も昨年度から若干増加しております。継続的に児童の言語活動を重視した分かりやすく興味・関心を高める授業を心がけていきたいと思っております。

先生に対しては、④～⑨の項目すべてが昨年度よりも肯定的な回答A(よく当てはまる)が増加しています。学校としても、「チーム羽曳が丘」のもと、3～6年生で国語と算数の教科交換など新たな取り組みを実施したことや教職員間での連携が進んでいると感じております。大きな増加とはなってはおりませんが、少しずつ肯定的な回答が増えていくように学年や学校の取り組みを発信していきたいと考えています。

学校について⑩～⑮までの項目の中で⑬以外、昨年度よりも肯定的な回答(A+B)が増加しています。この項目においては毎年E(分からない)の回答率は高いですが年々減少しています。本校では4月の学年レクレーションや5年生と羽曳が丘幼稚園との交流、人権教育・キャリア教育等のゲストティチャーを招いての授業については継続的に取り組むように進めています。このような取り組みを子どもたちから保護者に伝わるしかけや保護者に紹介できる機会を設けることができないと考えていきます。

保護者連携・PTA⑯～⑳の項目について「⑱学校の施設・設備は、子どもたちの学習環境面では十分である。」以外は昨年度よりも肯定的な回答が増加しています。特に「⑩学校は、保護者が授業を参観する機会をよく設けている。」は肯定的な回答Aが高いままです。「㉑PTAは地域・学校のために活動している。」も増加傾向となっております。今年度、PTA役員と連携しながらベルマーク活動時のプチ参観を実施するなどの取組みも反映されたのではないかと考えます。なお、施設面に関しては少しずつ改善・改修を続けているところですのでご理解ください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。次年度も、多くの方から回答がいただけるよう取組みを進めてまいります。

Aよく当てはまる Bやや当てはまる
Cあまり当てはまらない D全く当てはまらない E分からない